

議会報告会 議会に対する意見・要望（全会場とりまとめ）

No.	意見・要望事項	処理・対応
1	すべての議案の賛否を公表して欲しい。	議会基本条例には重要案件について公表するとされており、議案の件数も膨大なため、議会だよりの紙面上もすべて公表するのは難しい。
2	議会だよりを工夫して欲しい。 （おもしろく、楽しく）	今後、さらに読み易くなるよう努力していきます。
3	議会基本条例が4年を経過して、町民の意思を汲みとっているのか。	議会基本条例には議会報告会の開催を定め、地域住民への情報提供と説明責任、住民参加の充実を進めています。併せて一般会議でも、多様な住民の意思・意見を聴取するとしています。今後さらに町民の意思を汲み取るように努力します。
4	泉徳園民営化は、町民に意見を聞かないのか。	今後は、審議中の案件についても議会報告会を開催する必要性を感じております。
5	交付税30%減できているが、しっかりそれに基づいて財政を推計すべきではないか。	町財政の中長期試算は見直し中であり、綿密に検証しながら進めていきます。
6	事業仕分けのように69億円の計画について洗い替えすべき。（投資的事業）	予算審査特別委員会や中長期財政問題等調査特別委員会で検証していきます。
7	官から民への政策が正しいのか。人件費の削減だけでいいのか。	重要な問題であり、今後は住民に情報を伝え意見を頂くようにします。
8	エコビレッジ湯地の丘分譲について、38区画中3区画しか売れていないが、土地開発公社へ議会はどこまで介入できるのか。議会も責任があるのでは。	土地開発公社は、自治体とは別組織で議会のチェックは直接的には及びません。公社会計を含めた連結財務諸表の作成が求められる中、議会としては一般質問などで質すとともに情報開示を求めています。

議会報告会 議会に対する意見・要望（全会場とりまとめ）

No.	意見・要望事項	処理・対応
9	町税に対する未収金対策について、議会としての考え方があるのか。	決算委員会において、町側に「各課の領域を越えた横断的な連携を密に図り、さらなる徴収業務に努力することを求める。」と意見を付しており、法的措置等の徹底を求めます。
10	栗山赤十字病院の状況について心が痛む。超高齢化という時代に地域医療がなくなることには危惧している。 100人委員会でも地域医療について話題になったが、年老いた方が急に体調が悪くなった時、岩見沢、札幌方面での治療は不安である。地域で暮らせる安全、安心のまちづくりのため、議会には頑張ってほしい。	議会としても、町民の方が安心して医療が受けられるように行政と協議しながら、皆さんの期待に少しでも添えるような対応をしていかなければならないと考えています。
11	議会の開催日数について、栗山町議会基本条例に従って議員活動を行うことで、無理が生じていないか。もう少し業務をスリム化することで、議員報酬についても検討できるのではないかな。	議会基本条例に基づいて議員活動を行うのが当然と考えています。なお、議員報酬以外に議員活動に伴う日当はありません。
12	すでに解体された中央公民館、この度の泉徳園、その他公共施設に対する維持管理について、もう少し計画的に検討されるべきと考える。 議会として見直すべきと思う。	総合計画の見直しの際に、公共施設の維持管理についても検証していきます。
13	町税の未収金について、個人と法人とに分けて作成した方が分かり易いと思うので検討して欲しい。	今後に向けて検討します。
14	議会報告会に出席して大変良かったと思っている。この度の民営化の問題に対し、なぜ議会は反対したのかが良く分かった。 大勢の皆さんに参加して欲しい。	今後も皆さんのご参加をお願いするものです。